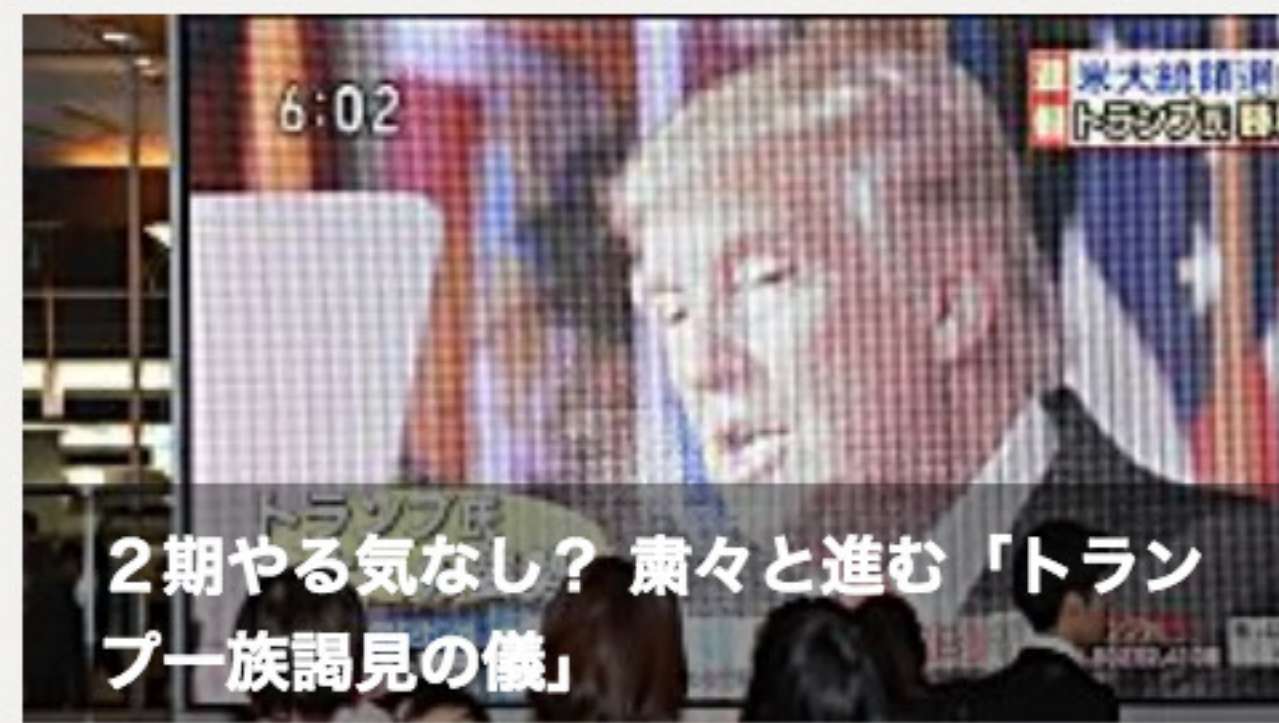


あなたにオススメ



Recommended by Outbrain



不妊手術を行う公益財団法人「どうぶつ基金」の獣医師2人＝駅義則撮影

社会・カルチャー 猫ブームの光と陰

野良猫の不妊手術は本当に「かわいそう」なのか？

駅義則 / ジャーナリスト

2016年11月30日

1809 Twitter 3

不妊手術・現場ルポ（1）

捨て猫は大量に繁殖して、悲惨な死に方をする。この不幸の連鎖を止めるには不妊手術しかないのが実情だが、「かわいそうだ」と二の足を踏む人も多い。だが、そういう人ほど、不妊手術がどんなものなのか、知らないのではないのか。

そこで不妊手術の現場を2回に分けて報告しよう。国内のあちこちに出かけ、野良猫の斉不妊手術を無料で行っている団体がある。公益財団法人「どうぶつ基金」（兵庫県芦屋市）だ。

どうぶつ基金は、11月24、25日の2日間、新潟市で斉不妊手術を行い、計59匹を手術した。今回の…

続きを読む ログインして読む

有料記事 残り 1653文字 (全文 1907文字)

今月はあと5ページまでご覧いただけます 無料会員のご登録で有料記事、プレミアコンテンツを合わせて月間10ページまで閲覧できます。有料会員はすべての記事をご覧でき初月無料です。詳しくはこちら

知っていたら防げる病気 実践! 感染症講義 実践しやすい、健康と医療のコラム 医療プレミア



駅義則

ジャーナリスト

1965年、山口県生まれ。88年に時事通信社に入社。金融や電機・通信などの業界取材を担当した。2006年、米通信社ブルームバーグ・ニュースに移り、IT関連の記者・エディターなどを務めた後、14年に退社してフリーに。

関連記事

- 超セレブ“ヒラリー”を嫌った非セレブ女性のいらだち
「意見の分布」を知る手がかり 新聞社の世論調査
歴史人口学者トッドが予言「非エリートの反乱は拡大」
強い者だけが勝つとは限らない五輪に「魔物」はいたか
「年金減額」高齢者の困窮は国会議員に伝わったか

社会・カルチャー

連載 猫ブームの光と陰

前の回を読む 次の回を読む

経済プレミアのトップへ

新聞購読 お申し込み +500円で、デジタルも デジタル版 お申し込み PC、スマホで 要読者セット デジタル毎日

しにせ 寿司 ビジネス向けの Gmail

キーワードで探す

アクセスランキング

- 1 愛人に1億円を貢いだ元銀行員の“華麗な10年”
2 北陸新幹線グランクラスは「はくたか」がオススメ
3 善光寺と軽井沢も驚いた 北陸新幹線の集客パワー
4 長時間労働に目を光らせる 労働局隠密部隊「かたく」
5 ビジュアルと物語性「君の名は。」現象の読み解き方

イチ押しコラム

下流化ニッポンの処方箋

「40代下流」をこれ以上増やしてはいけない理由 埼玉県内の大手スーパーでレジ打ちの仕事をしている陽子さん(43歳・仮名)は、低い賃金ながら一生懸命働いています。ここ数年、県の最…

知ってトクするモバイルライフ

「格安スマホとドローンセット販売」楽天の新戦略 「格安スマホ」という言葉が表すように、大手通信事業者から回線を借りるMVNOは、低価格な端末、通信回線を利用者に提供するの…

世界透視術

朴大統領醜聞に火をつけたのは中国か米CIAか 韓国では朴槿恵(パク・クネ)大統領の退陣を求める世論が渦巻いている。大統領の古い友人、崔順実(チェ・スンシル)被告一族への利益…

育児サバイバル

活躍アピール「自称イクメン」に女性がいらつく理由 2016年は、「イクメン」をめぐるさまざまな議論がありました。宮崎謙介元衆議院議員が1カ月の育児休業を取得する意向を示し、「イク…

メディア万華鏡

会見メモ打ちが劣化させた!? 記者たちの「突っ込み力」 暑いころの話になるが、8月6日の毎日新聞朝刊1面(東京本社版)を見て驚いた。生前退位について8月8日に天皇陛下のビデオメッセージ…

あなたにオススメ (レコメンドシステムによる記事選択)

Recommended by Outbrain



「中古100平方メートルマンション」なぜ795万円?



超セレブ“ヒラリー”を嫌った非セレブ女性のいらだち



「ミスター・ロンリー」で孤独をかみしめる秋の夜長



月額1000円異色格安スマホ「トーン」が快進撃



「経営者は少しでも賞与を多く払いたい」は本当か?



部下を伸ばす上司 ダメにする上司 ITコンサルタント 細川義洋